

第 106 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 27 年 6 月 2 8 日 (日) 13 時 30 分 ~ 15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 5 名
出席委員の氏名 児玉 昭義 大橋 民男 堂園 孝美
小島 隆雄 木村 敏彦
欠席委員の氏名 島田 貴司
放送事業者側出席 須藤 一郎

4. 議題

1. 番組編成に関して
2. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議 長：須藤 一郎、出欠席者の確認。

委 員 長：児玉 昭義、本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。

会社側委員：シーサイドステーションの朝生帯枠で、地域の方々に出演してもらうなどを
含め、様々な地域情報を発信するコーナーがありますが、鎌倉エフエムの認知
度向上とともに、参加依頼が増えており、情報の内容も充実して参りました。

委 員：鎌倉エフエムの方向性のひとつとして地域に密着した情報の発信は主要なポイ
ントになりますから大いに評価したいとおもう。

会社側委員：7月23日の「花火大会」には当日の中継などは確定しておりませんが鎌倉な
らではの取り組みなどを適宜予告して参ります。

委 員：火薬の一部が地産地消で環境にも優しいなどと聞いておりますが…

会社側委員：その辺も交えて関係者にもお話ししていただければと思っております。

会社側委員：再免許申請に関しまして先日総務省関東総通に必要書類を提出いたしました。

委 員：基幹放送局として初めての再免許になり手続きも大変と聞きましたが…

会社側委員：いざという時の対応を含めて地域に必須のメディアであることを自覚し、関係
各機関との連携にも留意、基幹放送局としてのインフラを整備していきたいと
考えております。現状ミニマムの条件は満たしていると思っておりますが、難聴地域
への対応など、様々な可能性をも追求して参ります。

会社側委員：6月23日に当社の株主総会は無事終了いたしました。今年度も現体制を維持
して参ります。

委 員 長：本日は有り難うございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し

8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開

9. その他の参考事項 な し

以 上